

平成 27 年度主要事業の取り組みについて

1. オールジャパン体制構築のための産業連携と国民運動の展開	2
(1) 政策提言事業	2
○観光立国推進協議会の開催	2
○観光立国シンポジウム及びタウンミーティングの開催	2
(2) 広報事業	3
○広報 WEB サイトによる会員への情報提供	3
○季刊観光とまちづくりの発行	3
2. 世界に通用する魅力ある観光地域づくりと広域観光の推進	3
○「魅力ある観光地域づくり推進モデル事業」の実施	3
○観光地域づくりシンポジウム・研究会の開催	4
○地域の魅力の発信に対する顕彰事業	4
○地域観光協会等の機能向上支援	5
○広域観光ルート整備促進	5
3. 地域の担い手となる観光人材の育成	6
○人材育成研修支援	6
○人材育成研修セミナーの開催	7
○産学連携ツーリズムセミナーの開催	7
○寄附講義の実施	7
4. 双方向交流の促進と受入体制の整備	8
○「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」の開催	8
○日台観光サミットの開催	9
○台北国際旅行博等海外観光展出展	9
○訪日外国人観光客受入に関する懇談会の開催	9
○日中観光文化交流団の派遣	9
○日インドネシア文化経済観光交流団の派遣	9
○UNWTO（国連世界観光機関）との業務提携	10
5. 地域の観光魅力の創出と観光需要の創造	10
(1) 新たな観光需要創造事業	10
○産業観光・街道観光等新たな観光魅力の創出と需要喚起	10
○休暇取得の促進・3連休制度の普及等による観光需要の創造	10
(2) 地域観光戦略支援	10
○観光総合調査や短期観光動向調査の実施	10
(3) 観光情報収集・提供システム整備事業	11
○国内観光ポータルサイト「全国観るなび -miru navi-」の運営	11
6. 組織活動事業	11
7. 支部事業	12



1. オールジャパン体制構築のための産業連携と国民運動の展開

(1) 政策提言事業

○ 観光立国推進協議会の開催

今後の観光立国推進に向けての指針を示すため、自治体、観光関連及び製造、文化、金融等の幅広い産業の団体・企業約 100 社からなる「観光立国推進協議会」を平成 28 年 1 月に開催した。

平成 27 年 6 月に観光立国推進閣僚会議で決定された「観光立国実現に向けたアクション・プログラム 2015」に対応して、新たな「観光立国実現にむけた提言」を行った。



第 3 回観光立国推進協議会

第 3 回観光立国推進協議会

- ・ 日時：平成 28 年 1 月 19 日（火）
- ・ 議事：観光立国実現に向けた提言（案）について

観光立国推進協議会幹事会

【第 1 回】・日時：平成 27 年 6 月 23 日（火）

- ・ 場所：東京都千代田区
- ・ 内容：平成 27 年度事業計画（案）等

【第 2 回】・平成 27 年 12 月 8 日（火）

- ・ 場所：東京都千代田区
- ・ 内容：観光立国実現に向けた提言（案）について

観光立国実現に向けた提言（項目）

1. インバウンド新時代に向けた戦略的取組
2. 観光旅行消費の一層の拡大、幅広い産業の観光関連産業としての取り組み、観光産業の強化
3. 地方創生に資する観光地域づくり、国内観光の振興
4. 先手を打っての「攻め」の受入環境整備
5. 外国人ビジネス客等の積極的な取り込み、質の高い観光交流
6. リオデジャネイロ大会後、2020 オリンピック・パラリンピック及びその後を見据えた観光振興の加速

○ 観光立国シンポジウム及びタウンミーティングの開催

21 世紀の成長産業として期待される観光の果たす役割と効果について、ひろく国民に浸透させるため「観光立国推進シンポジウム」を開催した。

観光は日本の力強い経済を取り戻すための極めて重要な成長分野であり、地域が主体となった観光振興を推進するために、「観光立国タウンミーティング」を実施している。

また、「観光のちから vol.2」の発行や観光立国川柳コンテストの実施などにより、広く国民に観光の意義の周知を図っている。

観光立国推進シンポジウムの開催

- ・ 日時：平成 27 年 9 月 26 日（土）
- ・ 場所：東京都江東区（東京ビッグサイト/ツーリズム EXPO ジャパン 2015 会場内）
- ・ 内容：トークショー 山田五郎氏（編集者・評論家）『観光で日本を元気に 英語より日本文化で「おもてなし」』
- ・ 参加者：225 名

観光立国タウンミーティング in 庄内

- ・ 日時：平成 27 年 5 月 30 日（土）
- ・ 場所：山形県酒田市
- ・ 内容：来賓特別講演 呉朝彦氏（財団法人台湾観光協会秘書長）
講演 水嶋智氏（国土交通省大臣官房総務課長）
- ・ 参加者：500 名

観光立国タウンミーティング in 熊本

- ・ 日時：平成 27 年 7 月 23 日（木）
- ・ 場所：熊本県熊本市
- ・ 内容：基調講演 櫻井俊樹氏（国土交通省海事局次長）
- ・ 参加者：210 名

観光立国タウンミーティング in 尾道

- ・ 日時：平成 27 年 10 月 22 日（木）
- ・ 場所：広島県尾道市
- ・ 内容：基調講演 青木尚二氏（株式会社ジェイティービー執行役員）
- ・ 参加者：155 名

観光立国タウンミーティング in 成田

- ・ 日時：平成 28 年 3 月 18 日（金）
- ・ 場所：千葉県成田市
- ・ 内容：基調講演 高松正人氏（株式会社 JTB 総合研究所常務取締役）
- ・ 参加者：221 名

(2) 広報事業

○ 広報 WEB サイトによる会員への情報提供

日本観光振興協会のWEBサイト (<http://www.nihon-kankou.or.jp/home/>) にて、当協会事業の実施状況の発信を行うとともに、会員専用ページにて、観光統計データや電子版「観光とまちづくり」などの情報提供を実施している。また、会員が直接情報発信できるページも設置している。

○ 季刊観光とまちづくりの発行

観光情報誌「観光とまちづくり」を年4回発行している。

各地域における先進的取り組みや観光魅力の創出事例などの紹介を行うことにより、地域の観光振興を支援する。



平成27年度の発行実績

春号	4月30日発行	特集「地域の観光発進力を育てる」
夏号	7月20日発行	特集「観光協会の機能強化のヒント」
秋号	10月30日発行	特集「広域連携・広域観光周遊ルート」
新年号	1月30日発行	特集「東北・北海道観光の今とこれから」

2. 世界に通用する魅力ある観光地域づくりと広域観光の推進

○ 「魅力ある観光地域づくり推進モデル事業」の実施

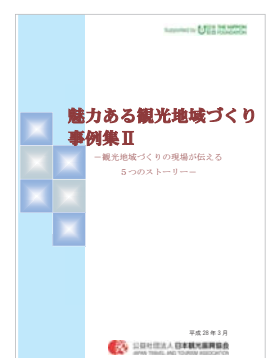
地域内における協力・連携体制を構築し、魅力ある観光地域づくりを推進するため、公募により4カ年で8地域を選定し、モデル事業を実施している。

平成25、26年度は、2地域、平成26、27年度及び平成27、28年度は、各3地域を選定した。1地域において2年間、観光地総合診断調査や専門家からのアドバイスを基に、地域が主体となって事業計画を策定し、事業を実施している。

また、25、26年度の2地域については、「魅力ある観光地域づくり事例集Ⅰ」に、26、27年度の3地域については、「魅力ある観光地域づくり事例集Ⅱ」に、地域課題や解決のための観光地域づくりのポイント等を取りまとめ、配布している。

対象地域	25、26年度	新潟県十日町市 岐阜県下呂市
	26、27年度	福島県三春町 愛知県三河地域 滋賀県大津市
	27、28年度	青森県弘前市 兵庫県神戸市有馬温泉 佐賀県唐津市

事業	25・26年度	新潟県十日町市	1) 季節単位のモニターツアー実施 2) 駅前散策ツアーの提案 3) レール&レンタカープランの提案
		岐阜県下呂市	1) 来訪者調査・市場環境調査の実施 2) 調査機能内在化のための体制づくりと専門人材育成 3) 新5カ年計画に役立つ基礎資料の作成
	26・27年度	福島県三春町	1) モニターツアーの実施
		愛知県三河地域	1) 広報リーフレット、ポスター、ロゴ作成 2) 海の駅イベント、着地型観光プログラムの実施 3) GOGO三河湾！観光と物産展の開催 4) ボランティアガイド研修会の実施
		滋賀県大津市	1) おもてなしフォーラムの開催 2) 大津在住外国人と市民による観光PR動画制作 3) 近畿在住外国人対象のファムトリップの実施 4) びわ湖マップ等誘客ツールの作成



○ 観光地域づくりシンポジウム・研究会の開催

観光地域づくりの基盤形成を促進するためには、新しい担い手の発掘、情報の共有、ネットワークの構築を図ることが重要である。このため、行政や観光協会にとどまらず、多様な産業、職種の人材が参画している先進事例やDMOに関する理念を紹介するシンポジウム、研究会を開催している。

またDMO研究会各回の内容を講演録としてまとめ、一層の普及啓発に努める。

* DMO…Destination Management/Marketing Organization

(シンポジウム)

観光地域づくりシンポジウム in ツーリズム EXPO ジャパン
「DMOを核とする観光地域づくり」
日時：平成27年9月25日(金)
場所：東京都江東区 東京ビッグサイト
内容：解説「わが国にDMOが求められる背景」
大社 充氏(観光地域づくりプラットフォーム推進機構代表理事)
トークセッション「観光による地方創生と日本版DMO」
参加者：283名

観光地域づくりシンポジウム

「地方創生と日本版DMOの展望」
日時：(中部)平成28年2月12日(金)
(東北)平成28年2月15日(月)
場所：(中部)愛知県名古屋市 名古屋国際センター
(東北)宮城県仙台市 TKP ガーデンシティ仙台
内容：基調講演「日本版DMOについて」
大社 充氏(観光地域づくりプラットフォーム推進機構代表理事)
パネルディスカッション「日本版DMOの地域導入に向けて」
参加者：(中部)160名 (東北)192名

(研究会)

第9回『人気観光地におけるDMOの展開』
日時：平成27年7月2日(木) 参加者：29名
第10回『観光地域づくり推進組織の財源について』
日時：平成27年9月25日(金) 参加者：58名
第11回『着地型観光の取組からDMOへ
—長野県阿智村昼神温泉の事例—』
日時：平成27年10月19日(月) 参加者：25名
*第1～4回は平成25年度、第5回～8回は平成26年度に実施。



シンポジウム

○ 地域の魅力の発信に対する顕彰事業

地域の魅力を表現し、旅行者を地域へと誘う観光ポスター等の質的向上を図るとともに、その魅力を消費者へ周知するため、第64回日本観光ポスターコンクールを実施した。

第64回日本観光ポスターコンクールの実施
募集期間：平成27年10月5日～平成28年1月8日
応募総数：203作品(400枚)
審査期間：平成28年1月中旬～3月中旬
結果発表：平成28年4月6日

第64回日本観光ポスターコンクール 審査結果

賞	作品名	出品者
国土交通大臣賞	江ノ電で、会いにゆく。	小田急電鉄株式会社
総務大臣賞	第3回「燕三条 工場の祭典」ポスター	「燕三条 工場の祭典」実行委員会
観光庁長官賞	ふくしまデスティネーションキャンペーン	JRグループ
日本観光振興協会会長賞	しまっておいた日本がある。岩美町	岩美町観光協会(鳥取県)
審査員特別賞	ウフフ!北陸新幹線	東日本旅客鉄道株式会社
	明治維新150年 平成の薩長土肥連合	平成の薩長土肥連合
入賞	西の伊勢参り・東の出羽三山参り	山形県空港利用拡大推進協議会
	朝が好きになる街 安曇野	安曇野市(長野県)
	いっしょにいるだけでうれしいありがとう南三陸町	一般社団法人南三陸町観光協会

平成26年度に実施した第63回日本観光ポスターコンクールの入賞作品は、ツーリズム EXPO ジャパン 2015の会場で表彰式を行うとともに、会場内に掲示し、観光ポスターを通じての日本の魅力をPRした。また、駅、空港にて第63回日本観光ポスターコンクール優秀作品展を実施した。

国土交通大臣賞受賞作品



総務大臣賞受賞作品



ツーリズム EXPO ジャパン 2015 会場での展示

○ 地域観光協会等の機能向上支援

DMO等について情報発信するWEBサイト「DMOなび」を新たに開設し、地域の観光推進体制強化に向けたシンポジウムやDMO研究会等過去の講演録、DMO形成や導入を支援する情報等を提供するとともに、DMOに関する問い合わせに対応するワンストップ窓口を設置し、地域観光協会等の機能向上にもつなげるDMO推進体制を整備した。



○ 広域観光ルート整備促進

全国各地で地域が主体となって、地域の魅力を発信するため、歴史的な価値や文化的な意義などを共通テーマ（例：世界遺産、北前船、国立公園等周年事業）として、地域間連携、地域間交流を図る新たな広域観光振興の取組に対し、フォーラムやシンポジウムの開催を通じて事業を推進した。

また、広域観光周遊ルートの形成支援のための事業を実施した。

第2回世界遺産サミット

主催：日本観光振興協会、和歌山県、「世界文化遺産」地域連携会議
日時：平成27年11月13日（金）
場所：和歌山県田辺市 参加者：約500名

北前船寄港地フォーラム in 大阪

主催：北前船寄港地フォーラム in 大阪実行委員会
日時：平成27年7月17日（金）、18日（土）
場所：大阪府大阪市 参加者：約700名

北前船寄港地フォーラム in 加賀橋立・山中温泉

主催：北前船寄港地フォーラム in 加賀橋立・山中温泉実行委員会
日時：平成27年11月13日（金）、14日（土）
場所：石川県加賀市 参加者：約600名

3. 地域の担い手となる観光人材の育成

○ 人材育成研修支援

観光地域づくりを担う人材育成に対する地域の多様なニーズに対応するため、地域の課題に対応したメニューを提示し、公募により次の55箇所での研修を支援している。

また、観光のスペシャリストを広く紹介したWEBサイト（観光地域づくり研修ナビ）の内容の充実を図った。

研修メニュー

魅力ある観光地域づくりとDMO

- ・釧路観光コンベンション協会（北海道）
平成27年10月21日（水）
- ・山田町三陸ジオパーク推進協議会（事務局：岩手県山田町）
平成27年11月30日（月）～12月2日（水）
- ・茨城県商工会議所青年部連合会
平成27年11月11日（水）
- ・東海村観光協会（茨城県）
平成28年1月30日（土）
- ・南魚沼市観光協会（新潟県）
平成27年11月20日（金）
- ・山口県
平成27年10月29日（木）
- ・香川県観光協会
平成27年11月25日（水）
- ・徳島県西部総合県民局
平成27年12月17日（木）
- ・嘉麻市（福岡県）
平成28年1月23日（土）
- ・高鍋町（宮崎県）
平成28年1月21日（木）

研修メニュー

魅力ある観光地域づくりのための人材

- ・三重県観光連盟
平成27年6月15日（月）
- ・志摩市（三重県）
平成27年8月18日（火）

研修メニュー

観光地域づくりのコンテンツ作りとプロモーション

- ・ニセコリゾート観光協会（北海道）
平成27年11月17日（火）
- ・涌谷町観光物産協会（宮城県）
平成27年9月16日（水）
- ・福井観光コンベンションビューロー（福井県）
平成27年8月29日（土）
- ・中部広域観光推進協議会（愛知県）
平成27年8月4日（火）
- ・徳島県観光協会
平成28年1月18日（月）
- ・香川県観光協会
第1回 平成27年12月11日（金）
第2回 平成28年1月19日（火）
- ・益城町（熊本県）
第1回 平成27年10月22日（木）
第2回 平成27年11月10日（火）
- ・薩摩川内市、薩摩川内観光物産協会、鹿児島県
平成27年11月18日（水）、19日（木）

研修メニュー

産業資源を活かした地域活性化（産業観光など）

- ・美しい村・鶴居村観光協会（北海道）
平成27年11月19日（木）、20日（金）
- ・岐阜県観光連盟
平成28年1月22日（金）

研修メニュー

観光地域のおもてなし

- ・岩手県観光協会
平成27年12月2日（水）
- ・秋田県観光連盟
平成27年7月28日（火）
- ・庄内観光コンベンション協会（山形県）
平成28年1月29日（金）
- ・山形おきたま観光協議会（事務局：山形県置賜総合支庁）
平成27年11月17日（火）
- ・川崎産業観光振興協議会（事務局：神奈川県川崎市）
平成27年11月27日（金）
- ・伊豆市インバウンド推進プロジェクトチーム事務局（事務局：静岡県伊豆市）
平成27年10月15日（木）
- ・乙訓・八幡広域観光連絡協議会（事務局：京都府長岡京市）
平成27年10月22日（木）
- ・ビジット GIFU 協議会（岐阜県）
平成27年11月20日（金）
- ・名古屋市、名古屋商工会議所、名古屋観光コンベンションビューロー
平成27年10月30日（金）
- ・鳥取県観光連盟
平成27年10月20日（火）～21日（水）
- ・浜田市（島根県）
平成28年11月11日（水）
- ・福山観光キャンペーン実行委員会（事務局：広島県福山市観光課）
平成28年1月20日（水）
- ・おかやま観光コンベンション協会（岡山県）
平成28年1月19日（火）
- ・志摩市商工会（三重県）
第1回 平成27年10月14日（水）
第2回 平成27年11月9日（月）
第3回 平成27年12月8日（火）
- ・鹿児島県観光連盟（2箇所）
平成27年10月6日（火）～7日（水）
平成27年10月21日（水）

研修メニュー

観光ボランティアガイド

- ・札幌商工会議所観光ボランティアガイドの会、札幌市観光ボランティア連絡会、札幌国際プラザ外国語ボランティアネットワーク（北海道）
平成27年7月27日（月）
- ・なかふらの観光協会（北海道）
第1回 平成27年12月24日（木）
第2回 平成28年1月13日（水）
- ・釜石観光ボランティアガイド会（岩手県）
平成27年10月5日（月）
- ・市原市（千葉県）
平成27年8月30日（日）
- ・横浜ボランティアガイド協議会（神奈川県）
平成28年1月21日（木）
- ・川崎産業観光振興協議会（事務局：神奈川県川崎市）
平成27年12月11日（金）

観光ボランティアガイド（前頁からのつづき）

- ・山梨県
平成 28 年 1 月 29 日（金）
- ・長泉町（静岡県）
第 1 回 平成 27 年 10 月 10 日（土）
第 2 回 平成 27 年 10 月 25 日（日）
- ・中津川市（岐阜県）
第 1 回 平成 27 年 10 月 7 日（水）
第 2 回 平成 28 年 1 月 30 日（土）
- ・津市観光ボランティアガイドネットワーク協議会（三重県）
平成 27 年 12 月 8 日（火）
- ・高知県観光ガイド連絡協議会
平成 27 年 12 月 1 日（火）
- ・北九州市観光協会（福岡県）
平成 27 年 11 月 20 日（金）
- ・博多ガイドの会（福岡県）
平成 27 年 12 月 14 日（月）
- ・筑後市（福岡県）
平成 27 年 10 月 8 日（木）
- ・飯塚観光協会（福岡県）
平成 27 年 10 月 27 日（火）
- ・熊本県観光ボランティアガイド連絡協議会（事務局：熊本県観光連盟）
平成 27 年 10 月 13 日（火）
- ・北薩摩振興推進協議会（鹿児島県）
平成 27 年 9 月 25 日（金）

○ 人材育成研修セミナーの開催

次世代のトップマネジメントを担う人材の育成を目的に、旅行業、運輸業等の観光関連企業や地方の旅館・ホテルの経営者等を対象にしたトップセミナーや、東南アジア諸国からの観光客受け入れに伴い課題となるイスラム教徒（ムスリム）への対応等をテーマとしたセミナーを開催した。

また、観光ボランティアガイドのスキルアップや団体間の連携強化等を図るため、交流会を開催した。なお、全国の観光ボランティアガイド団体に対して実態調査を行った（約 2,000 団体）。

ムスリム観光客おもてなしセミナー

日時：平成 27 年 9 月 11 日（金） 参加者：88 名
場所：東京都中央区
内容：第一部
「ムスリム観光受け入れのために
～イスラームの基礎知識～」
講師：飯塚 正人氏
（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所所長・教授）
「アセアンからのムスリム観光客の受け入れ
について～私の日本での生活経験を通じて～」
講師：イワン・スティヤ・ブディ
（INJ カルチャーセンター・インドネシア語主任講師）
第二部 先進事例紹介

第 5 回観光経営トップセミナー

日時：平成 27 年 7 月 27 日（月）～31 日（金）、8 月 24 日（月）～28 日（金）、9 月 4 日（金）
場所：東京都千代田区、新潟県湯沢町
内容：業界経営者等による講義、実地研修
受講者：20 名

全国観光ボランティアガイド交流会

日時：平成 28 年 1 月 22 日（金） 参加者：103 名
場所：東京都中央区
内容：パネルディスカッション
「観光ボランティアガイドの課題と今後の方向性について」
グループディスカッション
「スキルアップのために有効な方策について」「後継者の育成について」

○ 産学連携ツーリズムセミナーの開催

観光人材育成を目的に、大学生を主たる対象とした産学連携ツーリズムセミナーを開催した。

産学連携ツーリズムセミナー

日時：平成 27 年 9 月 25 日（金） 参加者 299 名
場所：東京都江東区
内容：第 1 部 学生による観光振興に関するアイデア・研究発表
第 2 部 パネルディスカッション
第 3 部 学生からの研究発表の表彰と総評
最優秀賞 立教大学
「Our Home ～空き家再生プロジェクト」
優秀賞 文教大学
「訪日観光におけるリピーターの獲得と地方への誘致」
審査員特別賞 琉球大学
「みんなで作ろう“観教” 天国～学んで広げるおっきな輪」

産学連携ツーリズムセミナー in 関西

日時：平成 28 年 2 月 9 日（火） 参加者 171 名
場所：京都府京都市
内容：第 1 部 学生による観光振興に関するアイデア・研究発表
第 2 部 パネルディスカッション
第 3 部 学生からの研究発表の表彰と総評
最優秀賞 香川大学
「瀬戸内海の里海観光プロジェクト～海ゴミの清掃ツアーと新たな交流コンテンツによる魅力創造～」
優秀賞 愛媛大学
「瀬戸内 Cycling プロジェクト～訪日旅行者の周遊に向けた Japan Farm Stay の活用と海洋観光の展開～」

○ 寄附講義の実施

観光行政の幹部、ツーリズム産業界の第一線で活躍している経営幹部及び実務経験者、また観光関係の学識経験者を大学に招いて、オムニバス形式やグループ研究にて大学生に観光を学んでもらう寄附講義、提携講座を開講している。

【前期課程】

- ・京都大学経済学部 約 200 名聴講
- ・早稲田大学商学部 約 300 名聴講

【後期課程】

- ・首都大学東京 約 400 名聴講
- ・一橋大学商学部 約 100 名聴講
- ・明治大学 約 150 名聴講

4. 双方向交流の促進と受入体制の整備

○「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」の開催

海外旅行・訪日旅行及び国内旅行振興のために、全ての産業と地域の力を結集して実施する世界最大級の旅の祭典「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」を開催した。

今年度は、日本及び世界の観光情報が終結する展示会のほか、国家戦略特区を活用した丸ノ内エリアでの「JAPAN NIGHT 2015」の開催、ASEAN 地域にフォーカスした「アジア・ツーリズム・リーダーズ・フォーラム」などを開催した。

さらに顕彰事業として、ツーリズム業界の発展・拡大に寄与することを目指し、国内・海外の団体・組織・企業の持続可能で優れた取り組みを表彰する「ジャパン・ツーリズム・アワード」を創設した。

- ・日程：平成 27 年 9 月 24 日(木)～27 日(日)
- ・会場：東京ビッグサイト
- ・出展者：全国 47 都道府県と世界 141 の国・地域から 1,161 企業・団体が出展
- ・来場者数：173,602 名



ジャパンナイト（青森ねぶた運行）



ジャパン・ツーリズム・アワード



展示会場



国内観光シンポジウム

第1回ジャパン・ツーリズム・アワード

大賞 瀬戸内国際芸術祭実行委員会「瀬戸内国際芸術祭の開催による地域再生の取組」

各部門賞等

	賞名	団体名
【国内・訪日領域】	地域マネジメント部門 優秀賞	瀬戸内国際芸術祭実行委員会
	ツーリズム事業部門 優秀賞	JTB 旅行事業本部
	観光関連産業部門 優秀賞	東日本旅客鉄道株式会社
	プロモーション部門 優秀賞	熊本県
	審査員特別賞	北前船寄港地フォーラム
【海外領域】	地域マネジメント部門 優秀賞	広島県教育委員会
	ツーリズム事業部門 優秀賞	株式会社ワールド航空サービス
	観光関連産業部門 優秀賞	韓国観光公社
	プロモーション部門 優秀賞	マレーシア政府観光局
【国際領域】	UNWTO 部門賞	株式会社ジェイティービー
	ツーリズム EXPO ジャパン 2015 特別賞	中国国家観光局

○日台観光サミットの開催

今年が8回目となる日台観光サミットを山形県山形市にて、日本旅行業協会、台湾観光協会と共催した。日本と台湾の官民の観光関係者のトップが一堂に会し、相互交流 500 万人の実現に向けた意見交換を行った。

今回は、台湾宜蘭県にて平成 28 年 5 月に開催される予定。



2015 日台観光サミット in 山形

日 時：平成 27 年 5 月 28 日（木）～ 30 日（土）

場 所：山形県山形市

参加者：212 名（日本側 150 名・台湾側 62 名）

○台北国際旅行博等海外観光展出版

訪日市場最大の台湾からの観光客の増大を図るため、台湾最大の旅行博である台北国際旅行博（ITF）への出展者の取りまとめを行い、日本ゾーンを形成した。



台北国際旅行博

日 時：平成 27 年 11 月 6 日（金）～ 9 日（月）

会 場：台北世界貿易センター

出展者：60 カ国・地域、950 団体・1,450 ブース

来場者数：348,270 人

○訪日外国人観光客受入に関する懇談会の開催

訪日外国人旅行客の増大を図るため、外国人が求める日本の最新情報や外国人旅行客受け入れのためのノウハウ等を都道府県及び観光協会をはじめ、観光関係団体、観光事業者に広く情報を提供する。

そのため、地域と観光業界が積極的に議論する訪日外国人受入に関する懇談会を開催し、受け入れ体制を整備促進している。

・滋賀県大津市 平成 27 年 10 月 2 日（金）～ 3 日（土）開催

・群馬県中之条町四万温泉 平成 28 年 3 月 4 日（金）～ 5 日（土）開催

○日中観光文化交流団の派遣

政府の日中間の交流拡大に向けた取り組みに合わせ、日本旅行業協会、全国旅行業協会、日本観光振興協会が中心となり、総勢 3,162 名の日中観光文化交流団を派遣した。

平成 27 年 5 月 23 日（土）には、日中観光交流の夕べが開かれるとともに、観光庁、日本政府観光局（JNTO）、経済産業省、日本貿易振興機構（JETRO）、日本経済団体連合会が、派遣にあわせてセミナーや商談会などを実施し、官民一体となった観光交流の促進を図った。

日中観光の夕べ



○日インドネシア文化経済観光交流団の派遣

平成 27 年 6 月のインドネシア政府における観光目的で訪れる日本人に対する査証免除制度の導入の機をとらえ、日本とインドネシアの相互交流を一層促進するため、観光団体、経済団体等で組織された実行委員会の一員として、総勢 1,100 名の日インドネシア観光文化交流団を派遣した。

平成 27 年 11 月 23 日（月）には、日インドネシア交流の夕べが開かれ、さらには派遣にあわせて、観光交流拡大や経済連携促進に向けたシンポジウム、セミナー、商談会などが開催され、官民一体となった文化・経済・観光の交流促進を図った。

○ UNWTO（国連世界観光機関）との業務提携

平成 27 年 9 月末、コロンビアで行なわれた国連世界観光機関（以下 UNWTO）の理事会・総会において当協会は同機関の Affiliate Member（賛助会員）に承認され、平成 27 年 12 月 17 日（木）マドリードにおいて UNWTO と業務提携に関する覚書（MOU）を調印した。

今後、同機関との連携を通じ、同機関が有する世界の観光トレンドや統計データ、先進的な取り組み等の紹介、日本の観光振興における優れた取り組みや観光人材の紹介など、日本の地域と世界をつなぐ取り組みを進める。

5. 地域の観光魅力の創出と観光需要の創造

(1) 新たな観光需要創造事業

○ 産業観光・街道観光等新たな観光魅力の創出と需要喚起

地域資源を多様な視点から編集し、これらをプログラム化する、いわゆるニューツーリズムのうち、産業観光や街道観光などいくつかの重点領域に絞って、それぞれのツーリズムを促進するための手法・プログラム開発等について検討するとともに、その成果の普及を図るためのフォーラム等を開催した。

また、産業観光を通じたまちづくりに寄与した地域を顕彰した。

全国産業観光フォーラム in 燕三条

開催日：平成 27 年 10 月 1 日（木）、2 日（金）

開催地：新潟県燕三条地域

テーマ：新しいとびらを開くものづくりのまち 燕三条

参加者：700 名

第 9 回「産業観光まちづくり」大賞受賞団体

金賞	知多半島観光圏協議会（愛知県）
経済産業大臣賞	新居浜市（愛媛県）
観光庁長官賞	三条市（新潟県）
銀賞	北海道鉄道観光資源研究会（北海道）
奨励賞	生野まちづくり工房井筒屋運営委員会（兵庫県）

○ 休暇取得の促進・3 連休制度の普及等による観光需要の創造

長期連続休暇の取得促進と国内旅行需要の喚起に向け、運輸、宿泊、旅行会社とともに 1 ウィークバカンスキャンペーンなどの啓発活動を実施している。

また「海の日」等、3 連休制度の普及を図る取り組みとして、観光関係団体・企業とともに、ポスター作成・掲出等による「海の日」の意義についての国民理解の増進、ホームページ等での消費者に対しての情報提供や海に関する旅行商品造成・販売などによる国民の海に親しむ機会の拡大などを行っている。



(2) 地域観光戦略支援

○ 観光総合調査や短期観光動向調査の実施

昭和 39 年以来、国民の観光需要の動向等についての観光総合調査（観光の実態と志向）を行い、その特徴を時系列で把握するとともに、年次傾向を明らかにしている。

また、各地方自治体や観光関連業界、企業等の観光戦略立案や観光施策に対する効果検証の基礎資料とすることを目的として一般消費者の旅行実績や旅行意向を四半期毎に把握するための短期観光動向調査を四半期毎（6・9・12・3 月）に実施している。

(3) 観光情報収集・提供システム整備事業

○ 国内観光ポータルサイト「全国観るなび -miru navi-」の運営

一般消費者、企業等での観光情報のニーズに対応して「全国観光情報データベース」の地域観光情報を整備し、観光関連企業へ積極的に提供するとともに、「国内観光情報ポータルサイト『全国観るなび—miru navi—』」により、一般消費者へ広く発信した。

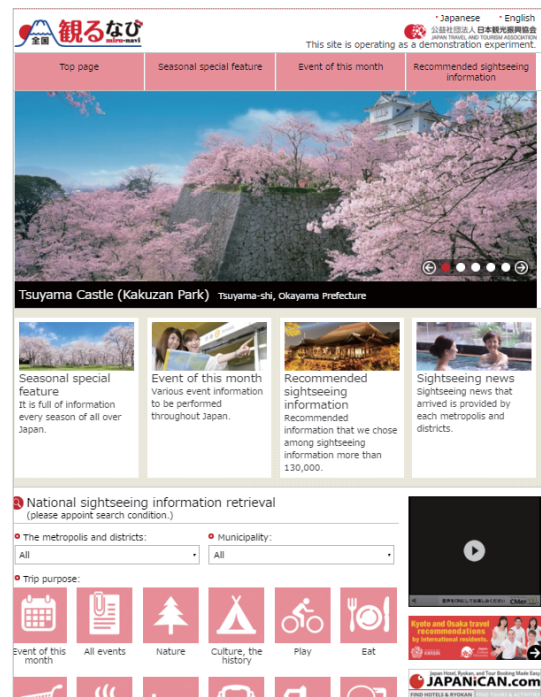
また、季節情報のリニューアルを行い、消費者ニーズに対応したサイトアクセス数によるスポットランキングやテーマ別にスポット情報を表示する等「全国観るなび—miru navi—」サイトの更なる充実を図った。

毎年大幅なアクセス増の状況を踏まえ、今冬、スキー、イベント、全国観光情報データベースの一部情報を英語化し、2月上旬に実証実験として英語サイトを立ち上げた。今後、ユーザのアクセス動向を見ながら多言語化を含めた検討を行っている。

国内観光ポータルサイト「全国 観るなび — miru navi —」



ランキングページ



英語サイト

6. 組織活動事業

諸会議及び各種委員会の開催、また会員や関係機関の実施する行事の支援や連携、協議を行っている。

平成 27 年度 (第 51 回) 通常総会を平成 27 年 6 月 11 日 (木) に開催した。また、理事会を年 3 回、全国広域観光振興事業を実施するにあたり運営評議会を年 2 回開催している。

7. 支部事業

北海道、東北、関東、中部、関西、中国、四国及び九州の8ブロックの支部が各ブロック内の広域観光組織や都道府県等と連携して事業の企画・立案をし、各ブロック内の観光振興を推進している。

地域名	事業内容
北海道	<ul style="list-style-type: none"> ・ホスピタリティ推進事業 ・外国人観光客受入研修会開催 ・タクシードライバー接客マナー研修会開催 ・台北国際旅行博（ITF2015）出展 ・観光ボランティアガイドおもてなし人材育成研修会 ・北海道ブロック広域観光振興事業推進協議会の開催
東北	<ul style="list-style-type: none"> ・台北国際観光博 2015 出展 ・台北国際旅行博（ITF2015）出展 ・東北プロモーション in 台湾 2015 参加 ・2015 夏の旅観光展出展及び冬の旅観光展出展 ・東北ブロック広域観光振興事業推進協議会及び担当者会議の開催
関東	<ul style="list-style-type: none"> ・台北国際旅行博（ITF2015）出展 ・ふるさと観光展 I N 仙台駅の実施 ・春の関東甲信静観光展 ・関東ブロック観光宣伝資料作成 ・観光宣伝資料（関東地区路線図）作成 ・関東ブロック広域観光振興事業推進協議会
中部	<ul style="list-style-type: none"> ・台北国際旅行博（ITF2015）出展 ・産業観光・街道観光推進事業（山車・からくり街道情報発信等） ・広域観光推進連携事業（昇龍道ミッション団派遣、観光交流サミット開催等） ・ものづくりの匠の土産品の発掘・開発、調査研究事業 ・第17回中部の観光を考える百人委員会開催 ・ツーリズム EXPO ジャパンでのエメラルドルートの展開 ・「山車・からくり街道」観光の展開（ワークショップ開催等） ・タイ国際観光フェア（TITF）出展事業 ・中部ブロック広域観光振興事業推進協議会の開催
関西	<ul style="list-style-type: none"> ・関西観光展（広島）の開催 ・関西観光展（横浜）の開催 ・ウェルカム関西観光ガイドマップ作成（英語版） ・ウェルカム関西観光ガイドマップ作成（日本語版） ・関西ブロック広域観光振興事業推進協議会の開催
中国	<ul style="list-style-type: none"> ・ツーリズム EXPO ジャパン 2015 への出展 ・在阪中国四国 9 県観光展出展 ・中国 5 県観光情報交換会への参加 ・中国地域観光人材育成事業 ・尾道松江自動車全通記念物産・グルメイベントの開催 ・中国ブロック広域観光振興事業諸会議の開催
四国	<ul style="list-style-type: none"> ・台北国際旅行博（ITF2015）出展 ・訪日台湾教育旅行促進事業（現地説明会参加、国内視察受け入れ） ・「おもてなしの心」接客推進事業 ・四国ブロック広域観光振興事業推進協議会の開催
九州	<ul style="list-style-type: none"> ・九州観光ボランティアガイドの育成支援等事業 ・ツーリズム EXPO ジャパン 2015 への出展 ・国際観光展への出展（ITF2015,BITE2015,TITF2015 等） ・九州観光パンフレット等の制作 ・沖縄花のカーニバル事業 ・多言語対応とムスリム受入対応研修会の開催 ・ムスリムフレンドリーセミナーの開催 ・東九州エリアへの誘致促進事業 ・九州結い旅「シュガーロード」への誘致促進事業